

ニュースレター

買い物の場 交流のきっかけに

「小さなたがい市」は、ウイメンズアイが二〇一八年十月から南三陸町社会福祉協議会の協力のもと、南三陸町内の災害公営住宅などに出張し開催している小さな市です。震災後、高台に整備された地区は近くに商店がなく、高齢者にとっては、買い物の不便が生じていることもあり、地域の交流のきっかけになればと計画しました。

二〇一九年は春から秋にかけて、町内六ヶ所で開催。屋外にテントを張り、食品や小物を作る女性たちを中心に、これまで延べ十八軒が出店しました。来場した方からは、「一人だと食事の支度が面倒で適当になりがち。総菜を売りに来てくれるのは嬉しい」という声も。近隣の住民なども集まってきて、市は毎回にぎわっています。



開始時間前から楽しみにして集まってくださる女性たちもたくさん！

出店者紹介

「森と草花」(寄せ植えと苗の販売)

店主は「小さなナリワイ塾」*に参加した渡辺さん(左)。「寄せ植えを眺めながらお客さん同士でも草花の話に花が咲いているのを見て嬉しい」



*小さなナリワイ塾は、自分の得意なことを役立て小さな仕事を起こす、女性たちの学びと実践の場です。



①手作り小物やハギレなどの販売ブースも②入谷のビーンズくらぶが作る人気の惣菜セット③キッチンカーで参加。クレープは子どもから大人までに好評④のぞみ福祉作業所のエコバックづくり体験教室



「小さなたがい市」の名前の由来

大崎市で明治時代に始まった東北最大級の伝統市「鹿島台互市(たがいいち)」。「マルシェ」や「マーケット」などの言葉よりも親しみやすいよう「市」としてみました。こちらは規模が小さいので、「小さな」を頭に付けて。



毎回のたがい市の様子はこんなふうです

商品のうち、まんじゅう、団子、餅、総菜などが特に人気で、すぐに売り切れてしまうこともあります。買ったものをその場で食べながらお茶こしたり、仮設住宅の頃の知り合いなどと久しぶりの再会を喜んだり、わいわい話して交流が生まれています。昼食やおやつを買いに、男性お一人客も来てくれています。社協さんのフリマで掘り出しモノを探したり、買い物はしなくても知り合いとのおしゃべりや、ぶらぶらと雰囲気を見て楽しんでいる人の姿も。

出店者からは「普段行く機会のない場所に行けて、地元の方にも自分のことを知ってもらえてよかった」との声。

たがい市って
こんな場です



南三陸町社会福祉協議会

「結の里・えんがわカフェ」にぎわいも楽しみも多いほどイ！ちいさなお店がたくさん集まれば人も寄ってくる！

社会福祉協議会は地域のイベントをチームで盛り上げ、住民皆さんと一緒に楽しみ、カフェでは多くの方々との出会い、再会がありました。

誰もが興味を持って、行きたくなるような居場所が「小さなたがい市」。これからも地域に向き、関係機関とのつながりを大切に全力疾走していきます。

カリタス南三陸

買わなくても見て楽しんでご近所の方達との触れ合いが出来ている様子を見て、参加できて良かったと思います。ウィメンズアイさんが積み重ねてきた信頼関係があってこそだと思います。私達も仮設でのお茶っこや活動先の方達とも再会があり新しい輪が広がって嬉しかったです。



愉快で

社協ほっとカフェ
自然卵のクレープ
パン菓子工房ウィ
おのちゃん工房
焼き鳥なっちゃん

カリタス
ビーンズくらぶ
オクトヴァン359
装飾具屋ヴァン
ひころマルシェ

森と草花
アトリエココセラ
手づくりケロ
ポップコーン
縁日屋台
猫ハソーイング

漬物
おこわ
野菜
あんこもち
大福
まんじゅう

頼もしい仲間達と

惣菜 カレー たこ焼き コーヒー アクセサリー 苗 小物 駄菓子

今年もあなたの地区へ！



2020年の予定

- 5月15日(金) 伊里前復興住宅集会所前
 - 6月26日(金) 志津川中央行政区集会所前
 - 7月17日(金) 名足集会所前
 - 9月18日(金) 志津川西復興住宅集会所前
 - 10月9日(金) 沖田集会所前
 - 11月6日(金) 入谷地区
- 各回午前10時～午後13時まで

※日程や会場は都合により変更となる場合があります。開催日ごとにチラシを作成しますので、詳しくはそちらをご確認ください。
※新型コロナウイルス感染症拡大により、催行の延期または中止をさせて頂く場合があります。

小さな
たがい市
2020

出店者&
運営サポーター
募集しています

一緒に「小さなたがい市」を盛り上げて、楽しみませんか？

「手作りの小物を販売したい」、「畑の野菜を販売したい」「加工場で作った食品を販売したい」など、ご自身や仲間で作っているものを販売したい方、「出張マッサージできます」などサービス業で出店して下さる方、さらに、ボランティアで「歌が歌えます！」など特技を生かして下さる方、設営や片づけなど運営サポートの面でおでつてをして下さる方などを募集しています。お申込み・お問い合わせはどうぞ、下記のウィメンズアイまで。(まずはご相談を。お申込み多数の場合は、ご希望に添いかねる場合もあります。)

※販売、有料サービスの場合、出店料:500円

※飲食関連の出店は、必ずご自身で保健所の許可を取得してください

編集後記

「週末はイオンで過ごす」という声をよく聞きます。便利で楽しいショッピングモールは人気だけこの町にはない...ないなら作っちゃおう、と思ったのがこの市のきっかけでした。ショッピングにはモノを買うだけじゃない、いろんな良さがあります。コミュニケーションが苦手な人でも、買い物なら気軽に。対面販売で顔が見える関係が心地よいな〜と感じています。(栗林)



発行: 特定非営利活動法人ウィメンズアイ(「ウィ」と呼んでください)

「女性が自らを活かし元気に活躍する」を目指し、女性たちの活動を応援、女性のしごと相談窓口の開設、各種講座や教室、ひころマルシェの事務局などを行っています。



〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町
入谷字山の神平10-1
電話:0226-25-9517
HP:<http://womenseye.net/>
E-mail: info@womenseye.net